

小松獅子と戊辰戦争

明治戊辰ぼしんの会津戦争のときのことです。

日光街道は、今の百二十一号国道ではなく、

飯寺いいでらから上米塚かみよねづかを通り、本郷町から大内峠おおうちとうげを通

り、田島たじまへと行くのが日光街道でした。

わずか二十四歳の会津藩国家老山川大蔵あいつはんくにかろうやまかわたいぞうのひ

きいる軍勢は、日光街道の田島方面たじまで、敵軍の

猛攻を守っておりました。

このとき、お城よりの伝令がとどきました。

「速刻そつこく、鶴ヶ城へ戻れ。」

